一　般　質　問

発言者　　中　村　秀　三

発　　言　　の　　要　　旨
1　帯状疱疹ワクチン助成を50歳からとする支援について
(1) 50代・60代の発症や帯状疱疹後神経痛の長期化が、地域経済・家庭生活に与える社会的損失についての認識
(2) 働き盛りの50歳以上を対象とする、帯状疱疹ワクチン任意接種の助成制度創設に取り組む考え
2　下水道管の老朽化対策とＡＩ等新技術を活用した地下インフラマネジメントについて
(1) 緊急度Ⅱと判定された管路に対し、補修・更生工事の優先度など、どのように進めるのか。
(2) ＤＸ化を進めるなど、国の方針であるメリハリある点検に取り組む考え
(3) 下水道事業の、市民への見える化の推進に取り組む考え
3　職員の地域参画を後押しする地域貢献活動休暇と兼業制度の環境整備について
(1) 地域クラブ支援と職員の地域貢献のための兼業制度の活用促進
①　部活動の地域展開における指導者・担い手の確保など、受皿づくりの方策
②　職員が主体的に地域社会へ貢献できるよう、地域貢献活動休暇制度を創設する考え
③　地域貢献活動における兼業・副業の許可基準を柔軟化し、明確にする考え
(2) 本市独自の教職員向け、地域クラブ活動に従事する場合の兼職兼業ガイドラインを策定する考え